

安全運転アドバイス

シニアドライバーの事故防止編

自動車事故の統計をみると、65歳以上の方の事故率が上昇しています。(注1)

また、事故の発生場所にも次のような特徴が表れています。

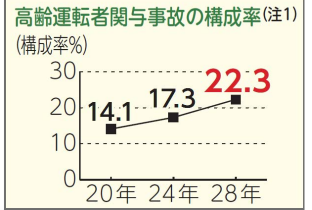
シニアドライバーによる自動車事故(注2)の80%以上が、

駐車場・構内

単路・直線道路

信号がある交差点

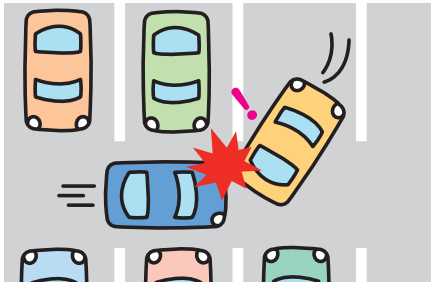
で発生



駐車場・構内における事故

シニアドライバー
事故の

39.2%



⚠️ 特に注意:バック時の事故

👉 主な原因:安全不確認、視力の低下 等

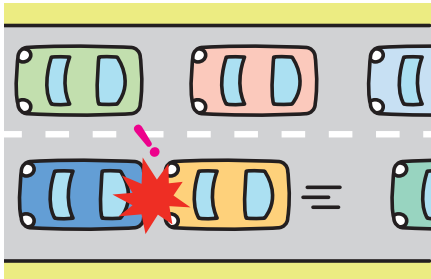
事故防止のポイント

- ・ミラーやバックモニターだけに頼らず、目視で安全確認を実施。
- ・ゆっくりと歩くくらいの速度でバック。
- ・見えないときは、いったん下車して安全確認を実施。
- ・窓を開けて、車の音や歩行者の音が聞こえるようにしておく。

単路・直線道路における事故

シニアドライバー
事故の

27.8%



⚠️ 特に注意:追突事故

👉 主な原因:前方不注意、身体機能の低下 等

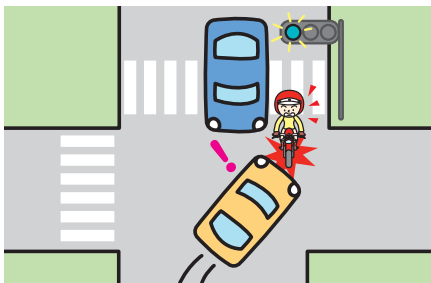
事故防止のポイント

- ・前の車の不意な減速・停止を予測しながら運転。
- ・急ブレーキで停止をしなくてすむよう、常に十分な車間距離を保持。
- ・渋滞など低速で走行中であっても、しっかり集中。

信号がある交差点における事故

シニアドライバー
事故の

13.1%



⚠️ 特に注意:右左折時の事故

👉 主な原因:安全不確認、判断能力の低下 等

事故防止のポイント

- ・対向直進車との距離を見誤り衝突しないよう、右折の際は無理せず「待ち」の姿勢で。
- ・対向車に道を譲られたときも、対向車の陰に隠れた二輪車や横断歩行者を見落とさないように注意をしたうえで右折。

(注1) 警視庁交通総務課統計「高齢者が関与した交通事故発生状況(平成28年中)」より総件数に占める高齢運転者関与事故の構成率

(注2) 当社自動車保険において、60歳以上の記名被保険者による自動車の運転に関して保険金をお支払いした事故(平成28年度)